

入札番号 2 号

物件別配布資料

事業名 森林環境保全整備事業（大堂峰外2国有林）

添付資料

契約書（案）

事業実行時における留意事項

素材巻立区分調書

検知業務請負作業内訳書

林分条件調査表

位置図（1/20000）

作業計画図（1/5000）

置賜森林管理署

造林事業請負契約書(案)

1 事業名、請負物件、契約面積、請負予定数量、請負予定単価、請負予定金額、事業場所及び生産完了検査場所

事業名	請負物件	契約面積	請負 予定 数量	請負 予定 単価	請負予定金額	事業 場所	生産 完了 検査 場所
森林環境保 全整備事業 (大堂峰外2 国有林)	保育間伐 (活用型)	ha 7.59	m ³ 622	(割出し)	請負金額 円也 (うち取引に係る消費税及び地方消費税額 円也)	59め 林小班 外	山元 土場
	天然林 受光伐	ha 1.75	m ³ 48				
	計	ha 9.34	m ³ 670				
	検 知		m ³ 670				

2 事業期間

契約締結日の翌日 から 令和7年11月28日 まで

3. 選択条項 別冊約款中选择される条項は次のとおりである。

適用削除の区分	選択事項		選択条項
×	契約保証金の納付		第4条第1項第1号
×	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供		第4条第1項第2号
×	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証		第4条第1項第3号
×	公共工事履行保証証券による保証		第4条第1項第4号
×	履行保証保険契約の締結		第4条第1項第5号
×	支給材料及び貸与品		第15条
×	前金払	分の 以内	第35条第1項
×	中間前払金		第35条第3項
○	部分払	月 1 回 以内	第38条
×	国庫債務負担行為に係る契約の特則		第40条

4 支給材料及び貸与物件

品名	品質規格	数量	引渡予定場所	引渡予定月日
なし				

5 特約事項

別紙のとおり

上記の事業について、発注者と請負者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び令和7年3月26日に交付した「国有林野事業製品生産事業請負契約約款」によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

また、請負者が共同事業体を結成している場合には、請負者は別紙共同事業体協定書により契約書記載の事業を共同連帯して請け負う。

本契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和7年 月 日

発注者 住所 山形県西置賜郡小国町大字岩井沢581番地45
分任支出負担行為担当官
置賜森林管理署長 笠井 修一

請負者 住所
氏名

(別紙)

特 約 事 項

- 1 虫害時期においては、防虫対策として薬剤散布を行い製品の品質管理に努めること。
- 2 特別な事情がある場合には、国有林材の生産時期及び数量を変更することがある。
- 3 林業機械が林道を走行する場合は、雨天時を避ける等林道の保全に努め、販売した丸太を運搬する際の支障とならないようにすること。
- 4 農林水産省では、専門家による検討等を重ね、今般、野生いのししにおけるアフリカ豚熱（以下、「ASF」という。）の感染確認時の具体的対応が取りまとめられ、都道府県へ通知されたところ。

ASFは、ASFウイルスが豚やいのししに感染することによる発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病であり、ダニによる媒介、感染畜等との直接的な接触により感染が拡大し、有効なワクチンや治療法はなく、発生した場合の畜産業界への影響が甚大であることから、我が国の家畜伝染病予防法において「家畜伝染病」に指定され、患畜・疑似患畜の速やかな届出とと殺が義務付けられている。

このことから、下記について順守すること。

記

(1) 平時における対応について

山林での作業用の靴の履き分けや、下山時や帰宅時の靴及びタイヤの土落とし等、感染防止対策に協力すること。

また、野生いのししの死体発見時には死体が所在する県の家畜衛生部局に速やかに通報するとともに、当該森林管理署等へ連絡すること。

(2) 感染の疑いが生じた場合の対応

ASF対策として、野生いのししの感染が確認された場合の各県が実施する防疫措置に基づき、消毒ポイントにおける消毒の実施や帰宅後の靴底の洗浄消毒等に協力すること。

また、各県の行う立入制限等の防疫措置等を踏まえ、本契約の作業を一時中止する可能性がある。

一時中止となった場合は、国有林野事業製品生産事業請負契約約款第20条により対応する。

事業実行時における留意事項

1 保安林内作業行為協議について

当該事業の事業地の全部は保安林に指定されており、当該事業に係る保安林内伐採は山形県知事からの同意を得ている。

また、搬出路作設等に係る保安林内作業行為については、請負者が現地踏査後、作業仕組計画書を監督員等に提出し、知事の同意後に事業を着手すること。

2 伐採について

- (1) 当該事業の列状間伐作業地においては、調査木の標示（ナンバーテープ）の有無にかかわらず列状間伐ができるものとする。
- (2) 調査木の標示（ナンバーテープ）がある立木を伐採しない場合、標示を剥がす必要はない。
- (3) 列状間伐の伐採仕様については、伐採率が33%のときは1伐2残、25%のときは1伐3残のように列伐採を基本とする。
- (4) 虫害・材の劣化防止のため、伐採後は速やかに土場へ搬出・巻立すること。特に、7～8月期は厳守すること。
- (5) 59林班め小班で有用広葉樹一般材の搬出が見込まれる場合は、広葉樹材の需要期を考慮し他の林小班の搬出完了後に行うこと。

3 作業期間について

- (1) 作業終了後の片付け等は事業期間内に完了させること。

4 トラックの運行について

- (1) 通勤路途中に民家が多くあることから関係者等に配慮するため、大型トラックの早朝及び夜間における通行はしないこと。

素材巻立区分調書

置賜森林管理署

樹種	用途	長級 (m)	径級 (cm)	品等	備考
スギ	一般材	4.00	10~13	込	
			14~28	元玉・中玉	
			30上	元玉・中玉A B	
	合板材	2.00	14上	込	
			18上	込	
		4.00	18上	込	
			2.00	18上	込
低質材	2.00~4.00	16下	-		
	2.00	-	-		
カラマツ	一般材	4.00	10~13	込	
			14上	1~4等	
			2.00	14上	込
	合板材	2.00	18上	込	
			4.00	18上	込
	低質材	2.00~4.00	16下	-	
		2.00	-	-	
アカマツ	一般材	4.00	10~13	込	
			14上	1~4等	
			2.00	14上	込
	合板材	2.00	18上	込	
			4.00	18上	込
	低質材	2.00	-	-	
広葉樹	一般材	2.20	22下	込	
			24上	1~4等	
	低質材	2.00	-	-	

※全事業共通。

※上記によりがたい場合は、監督員等の指示によること。

※需要動向等に応じて上記以外の採材・仕訳が有利販売と判断されるときは、監督員の指示に従うこと。

検知業務請負作業内訳書

単位：m³

物件番号	材 種	作業工程	予定数量	備 考
	素 材	(1) の業務	309	
		(2) の業務	50	
		(5) の業務	311	
		計	670	

検知業務請負（作業内容）

- (1) の業務 素材の長級・径級を測定、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (2) の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (3) の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行う作業、トラック運材の積み込み本数を確認し送状に記載・交付する作業、及び最終貯木土場において指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (4) の作業 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示、材積計算を行い、送状（概算引渡物件明細書）を交付し、スプレーの塗布を行う作業。
- (5) の作業 低質材及び低評価一般材の層積検知（縦、横、高さを測る）を行い指定野帳に記載し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。

令和7年度 林分条件調査表

森林管理署	置賜森林管理署	
物件番号	2	
物件名	森林環境保全整備事業(大堂峰外2国有林)	

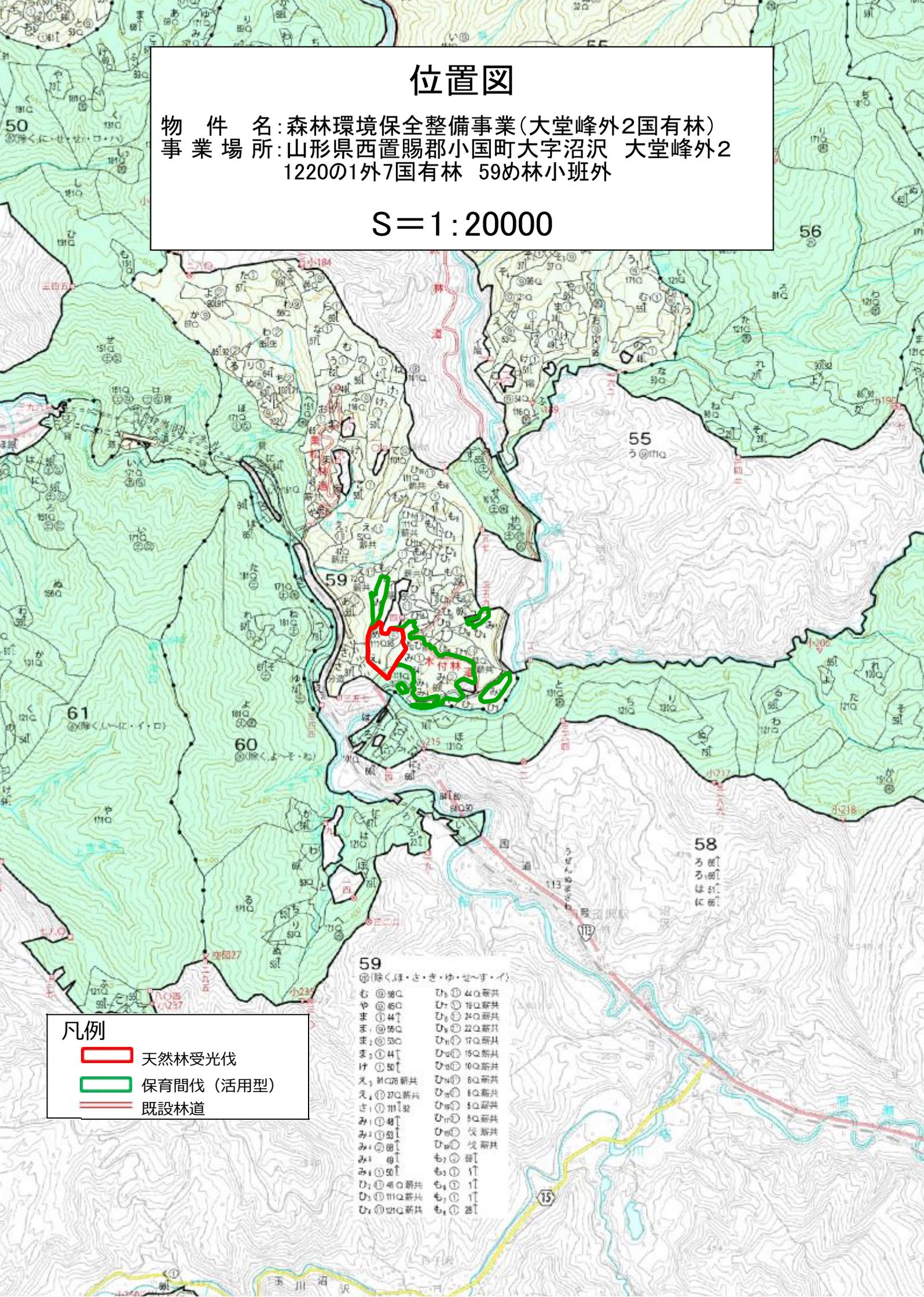
林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量														最寄り市町村からの距離 km	備考								
									本数	材積 m³	m³/本	N m³	L m³	計 m³	伐倒		集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全		土場作設等 h	砂利数量 m³	薬剤散布 (スミハイソ) ℓ			鉄板規格*枚数							
															方法	数量 m³	方式	数量 m³	フォワーダ 片道運搬距離 m	数量 m³	グラブ付トラック 片道運搬距離 m	数量 m³	林地傾斜 緩・中・急	延長 m	2種 編柵 m							緑化 m²						
59め	水源涵養	ミズナラ	116	天然林受光伐	択伐	1.75	19	30	148	103	0.70		48	48	全木	103	プロセッサ	48	385	48	400	48	中											小国町役場	14.7			
59み	水源涵養	スギ	59	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	5.40	25	32	747	967	1.29	473		473	全木	967	プロセッサ	473	231	473	700	473	緩															
59み1	水源涵養	スギ	53	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.32	25	32	45	51	1.13	25		25	全木	51	プロセッサ	25	179	25			緩															
59み2	水源涵養	スギ	58	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.71	25	32	103	127	1.23	60		60	全木	127	プロセッサ	60	108	60	800	60	緩															
59み5	水源涵養	スギ	54	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.1	25	32	21	19	0.90	10		10	全木	19	プロセッサ	10	240	10	1,000	10	中															
59み6	水源涵養	スギ	55	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.06	25	22	228	115	0.50	54		54	全木	115	プロセッサ	54	456	54	400	54	中															
合計						9.34			1,292	1,382	1.07	622	48	670		1,382		670		670		645																

- 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
- 面積は伐採面積とする。
- 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0° ~20°、中:20° ~30°、急:30° 以上
- 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。
- 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
- その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

位置図

物件名: 森林環境保全整備事業(大堂峰外2国有林)
 事業場所: 山形県西置賜郡小国町大字沼沢 大堂峰外2
 1220の1外7国有林 59め林小班外

S = 1 : 20000



凡例

- ▭ 天然林受光伐
- ▭ 保育間伐 (活用型)
- 既設林道

- 59 (除くほ・さ・き・ゆ・せ〜す・イ)
- | | |
|------------|-----------|
| も ① 88Q | ひ ① 44新共 |
| や ① 65Q | ひ ① 18Q新共 |
| ま ① 44Q | ひ ① 24Q新共 |
| ま ① 59Q | ひ ① 22Q新共 |
| ま ① 53Q | ひ ① 17Q新共 |
| ま ① 44[| ひ ① 15Q新共 |
| け ① 50[| ひ ① 10Q新共 |
| え ① 81Q新共 | ひ ① 8Q新共 |
| え ① 37Q新共 | ひ ① 6Q新共 |
| さ ① 11[32 | ひ ① 5Q新共 |
| み ① 48[| ひ ① 5Q新共 |
| み ① 68[| ひ ① 伐 新共 |
| み ① 49[| ひ ① 伐 新共 |
| み ① 50[| も ① 68[|
| ひ ① 45Q新共 | も ① 1[|
| ひ ① 111Q新共 | も ① 1[|
| ひ ① 121Q新共 | も ① 28[|

